長野高校

SGH 通信

2 学年

五世界に繋る

第3号(通算29号) 2016年5月11日(水)

~今後の予定…FW に向けて~

- 5月12日(木) 5月20日動向調査提出〆切 (FW 代表者は班担当の先生へ)
- 5月17日(火)・18日(水) 総合③ FWIに向けての準備、FW先の調査(裏面に班ごとの 集合・使用教室が示されています。時間になったら指定された教室へ移動してください。)

かかわ

I 5月20日(金) FW (フィールドワーク) 実施の班

- ①本日の予定を確認。 (何をどこまで話し合うのか)
- ②アポイントメントがとれている班
 - → 個人「FW 計画書」の作成

提出用「FW計画書」「依頼書(下書き)」の作成(代表者)

③ FW 先の調査を実施する。(これがとても重要)

Ⅱ 5月20日(金)調査・研究の班(アポが取れていない班)

- ① ワークシート②の「② 研究計画の作成」を実施
- *課題の仮説を立てる(今、どういう現状があり、何が課題か)の検討
- *特に「現状把握」のできていない班が多い。
- *自分たちが調べて、現状の課題だと思った内容は本当に社会において課題として認識されているのかを FWI で確かめてくる。
- *そのためには、どこに FW へ行き、何を聞いてくればよいのかをよく検討する。
- ② FW 先候補が絞られてきたらアポイントを取る。
 - →以下 I と同様。
- ~課題研究の時間に以下のことが可能です。~

(ただし、教科担当の先生に申し出て移動してください。)

☆ 班担当の先生に相談に行く。

進め方や課題設定で相談したいことがある班は、研究室に伺ってみてください。 ただし、空き時間のない先生もいますし、多忙で時間がとれない場合もあります。その場合は、放課後、昼休みなどに伺ってください。

- ☆調査・研究のために図書館を利用する。
- 5月20日(金) FWI(テスト最終日)
 - *FW に行く場合は、安全と訪問先への礼儀を肝に銘じてください。また、SGH 事業推進室まで、必ず帰校あるいは帰宅連絡をしてください。



昨年度のフィールドワーク (戸隠周辺)

<FWIの手順>←**変更あり**、班長会で連絡します。各自確認を。(再掲)

<事前>

班長が受け取るもの「依頼書」、封筒(2)、便箋、礼状例=FWへ行く数の分だけ持っていく
① フィールドワーク先を決める。

- ② アポイントメントを取る。(依頼電話)
- ③ 個人ごとに「FW計画書」を書く。
- ④ FW 先ごとに個人の計画書をまとめて、代表者は提出用計画書を作成する。
- ⑤ FW 先ごとに「依頼書(下書き)」を書く。 *②~⑤はほぼ同時並行。
- ⑥ 班長または FW 代表者は班担当の先生に④⑤を提出する。 (班担当の先生は依頼書入力、プリントアウト、依頼電話)
- ⑦ FW 代表者は「FW 計画書(提出用)」(検印確認)、「依頼書(清書)」を班担当の先生から受け 取る。
- ⑧ FW 代表者は上記 2 点と宛先を書いた封筒をそろえて SGH 事業推進室に提出する。 <事後>
- ① 翌日、全員が「FW 報告書」を班担当の先生に提出する。
- ② FW 先ごとに 3 日以内に「礼状」を書き、宛先を書いた封筒を添えて SGH 事業推進室に提出 する。
 - ・礼状については班長または代表者が例文を参考にペンで書く。
 - ・5月23日(月)に宛先を書いた封筒と一緒に**封をせずに**SGH事業推進室に提出する。

FWでの確認事項

- ・日時、場所、取材した人の所属・役職・氏名を記録しておく。
- ・課題研究収録に論文としてまとめる際に、以下のことに留意して FW を行うとよいです。
- ○現状把握は適当か。(単なるコピペではなく、出典が明らかであること)
- ○FWIの目的:事前学習を通して、自分の立てた"課題"(仮説)は本当に社会課題として 適当なのか?
- ○研究方法:何のために(上記の目的)、いつ、どこへ行き、誰に話を聞いたのか。
- ○研究内容:FW 先で何を聞いてきて、何を考えたのか。

今後の研究のアイディアなど

自分の立てた課題(仮説)と実際に FW で聞いてきた内容の違いや一致点など

"課題発見"=「私の考える、現在の解決すべき社会課題は○○である。」

- 5月26日(木) LHR: 課題研究の時間として利用できます。
- ・教室に集合(出欠確認、連絡など…)
- ・「統計講座」の実施(講師:大石超先生、社会科教室=希望の班) 「課題研究にアンケートの実施・集計を行うグループや人の気持ちを数字で表したいグループは必ず参加してください。参加できる人数は、1班あたり1名とします。その1名が班の他のメンバーに教えることになります。講座ではパソコンを用います。場所は社会科教室を予定しています。奮って参加してみましょう。」
- ・残った生徒は「PC 室利用班→奇数クラス」、「LL 教室利用班→偶数クラス」 に集合して FW のまとめや FW の準備を行う。(調べ学習は PC 室のみ利用可)



2年1·2組 総合③(5月17日) 使用·集合教室

指導教員

総合③(5月17日)の使用教室を下記のように割り振りましたので、 時間になったら集合してください。 PC室:白鳥、福田 LL教室:大池、吉田

Fil Hills	に放生がた日							
code	班長名	班番号	班テーマ	班担当教員	総合③(5/17) 使用教室			
210	,	1	長野の魅力を発見!発信!	牧野内+笠井	PC室			
137		2	地域の活性化	福田	PC室			
111		3	食材から長野の魅力を発信	武田知	PC室			
124	į	4	国際比較 ~教育と文化~	山崎	PC室			
101	i	5	医療と長寿	畑田(大川)	PC室			
206	[:	6	医師不足	西澤浩(武田知)	LL教室			
201	-	7	自然から発展するものたち	矢澤	LL教室			
203	[,	8	地域の健康	佐藤充	PC室			
216	[:	9	善光寺を世界遺産に!!	西澤浩	LL教室			
222	[10	ふつうってなんだろう	大池	LL教室			
213	[-	11	信州紬	恩澤	PC室			
126	[:	12	上田丸	須藤	LL教室			
106	_	13		佐藤健(吉田)	LL教室			

2年3-4組 総合③(5月17日) 使用-集合教室

総合③(5月17日)の使用教室を下記のように割り振りましたので、 時間になったら集合してください。 指導教員 PC室:白鳥、佐藤充 LL数室:大石、大森

	「「「「」」には、「」」には、「」。				LL叙至:人口、人称
code	班長名	班番号	班テーマ	担当教員	総合③(5/17) 使用教室
431	Ī	1	障がい者にも住みよい社会	倉澤	PC室
305		2	そばで信州をアピール	小川教頭	PC室
433		3	温泉に入ろう	宮川	PC室
438		4	カネ儲け~長野に潤いを~	徳田	LL教室
328	j	5	長野の自然を生かす	神津	PC室
334	1	6	アルクマから学ぶ!!ゆるキャラの活かし方	佐藤充	PC室
327		7	上田の魅力を発信	西澤清	PC室
413	:	8	磨けば光る長野県	福田	PC室
318		9	いきやすい町づくり	白鳥	PC室
401	1	10	芸術による地域活性	大森	LL教室
338		11	飯山の活性化	吉田	LL教室
439		12	地域を活性化させよう	夏目(倉澤)	LL教室
416		13	企業の工夫	仁科	LL教室
437	<u> </u>	14	ゆりかごから墓場まで健康を考える	大石	LL教室
330		15	麻績村の少子化対策	島田厚	PC室
419	,	16	スポーツで長野を元気に	徳田	LL教室
415	[·	17	結婚に対する価値観の変化と時代の変化	渡辺	LL教室

2年5·6組 総合③(5月18日) 使用·集合教室

時間になったら集合してください。

指導教員

総合③(5月17日)の使用教室を下記のように割り振りましたので、

PC室:白鳥、河原田 LL教室:大石、島田厚

code	班長名	班番 号	班テーマ	担当教員	総合③(5/17) 使用教室
531	_	1	人間作り	田中	PC室
514	_	2	未定	佐藤勉	PC室
623		3	地域活性化 魅力を発信	宮崎俊	LL教室
527		4	地域活性化~魅力を発信~	山寺	LL教室
638		6	水田	宮崎浩	LL教室
502		7	地域おこし	佐藤博(大森)	LL教室
506		8	長野に人を呼び込もう	吉川	LL教室
501		9	須坂の活性化	佐藤孝	LL教室
536		10	地域の特色を受けて変化する鉄道の形	若月	LL教室
518		11	人類の未来について	佐藤勉	PC室
611		12	長野県の食べ物を外国人観光客に広めよう	河原田	PC室
625		13	教育方針の見直し	石野(田中)	PC室
524		15	未定	武田正	LL教室
635		16	目立たない特産品を探せ	平塚	PC室
626		17	野沢温泉を日本一の温泉地にする!	山崎教頭	PC室
513	_	18		島田厚	LL教室

2年7組 総合③(5月18日) 使用・集合教室

指導教員

総合③(5月17日)の使用教室を下記のように割り振りましたので、

時間になったら集合してください。

LL教室:白鳥、恩澤

	时间になりたり未占してくたでい。			LL 叙主·口与、心产	
code	班長名	班番 号	班テーマ	担当教員	総合③(5/17) 使用教室
702		1	長野の魅力の発信	永井	LL教室
705		2	長野県の食文化	恩澤	LL教室
707		3	長野県の良さを再発見	小澤	LL教室
710	_	4	医薬品について(仮)	大井校長	LL教室
712		5	健康になろう	相澤	LL教室
713		6	長野の食材を加工することで広めよう!	平塚	LL教室
723	_	7	今の長野から考えるこれからの社会	横森	LL教室
740		8	日本の教育におけるSGHの役割	横山+大石	LL教室